

箕輪町郷土博物館だより

令和3年 夏号

お盆は何をする日？



お盆は毎年夏に行われる、ご先祖様を供養する行事です。

箕輪では8月13日～16日をお盆とよびます。13日には

盆棚を作り、夕方玄関先で麦わらや樺などを燃やして迎え火

を焚き、ご先祖様をお迎えします。お盆には遠くに住む家族

や親せきも帰って来て、ご先祖さまと共にごちそうをいただ

きます。かつてはササゲやナスといった、家でとれる夏野菜の天ぷらやそうめんをいた

だいていました。16日は家族全員でお墓参りをしてご先祖さまのご供養を祈り、送り火

を焚いてお送りします。



みのわを知ろう

<朝虹が出たら川を渡るな>

天竜川より東の地域で言い伝えられていた言葉です。

8月末～9月にかけて、早朝から雨が降ったり止んだり

して、時々お日様が雲の合間から顔を出すような朝があ

ります。この時、西山の方に大きな虹が出ていると雨が降ると言われていま

した。昔は今のようになど頑丈な橋ではなく、木の橋や土の橋（木の橋の歩く

部分を土で固めた橋）などだったため、大雨で橋が押し流されてしまう事が

あり、朝虹が出た日に橋を渡ってしまうと、帰りには橋がなくなって帰れな

くなってしまふ事がありました。こうした事から、200年以上前からこの

言葉を親から子供へと言い伝えて注意をさせていました。

小川守人著『箕輪の磊々』より



今月のイッピン



みのわまちきょうどはくぶつかん 毎月一品ずつ新収蔵資料を展示します。今回は7月から9月までの展示物を紹介します。この展示は無料で見られますので、是非ご来館ください！



「大樹」 柴宮忠徳

小さな人と牛によって際立つ木の大きさや、どっしりした幹の上で葉をゆらす風に、作者の自然への畏敬の念を感じさせてくれる作品です。



「螺鈿芝居弁当」

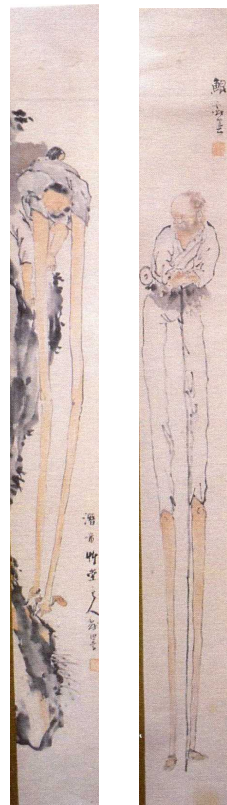
螺鈿とは貝殻を木地に貼りつけ、上から漆を塗って装飾したものです。昔は高級な弁当箱を持って芝居を観に行くのが楽しみの一つでした。



「手長足長」

山本龍洞

主に明治時代に活躍した山本龍洞の作品で、大変細長い掛軸です。手長足長という伝説上の巨人をどこかユーモラスに描いています。





夏の博物館イベントのお知らせ！！



博物館では、新型コロナウイルス感染防止対策をした上で、イベントを開催する予定です！

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、内容等が変更になる場合がありますので、ご了承ください。詳細は新聞、広報紙等でお知らせしますので、そちらをご覧ください。

★どのイベントも参加無料です。ぜひあそびにきてね★



●夏休みチャレンジ講座（おうち編） 7月31日（土）、8月1日（日）



午前9時～午後4時30分 箕輪町郷土博物館で販売

今年もまが玉セットの販売とペーパークラフトの配布を行います♪

おうちで楽しく体験してね！！

○まが玉セット（100円） ○ペーパークラフト（土器）無料 中学生以下の方限定

上記の日時に博物館で販売します！！まが玉セット限定250個

なくなり次第終了

ペーパークラフト限定300枚



●散策しながらスケッチ講座 9月4日（土）午前10時～12時 屋外

屋外を散策しながらスケッチのコツを講師に教えてもらい、思い思いに

楽しくスケッチをします。事前申込制で定員制ですので、詳細は新聞等を

ご覧ください。



●秋の天体観察会 10月2日（土）午後7時～8時30分 博物館前庭にて

※天候不良の場合は10月3日（日）に延期します

秋の夜空を彩る天体（土星、木星など）を観察します。解説は伊那天文ボ

ランティアサークルすばる星の会の皆さんです。



みのわがく ちようせん
箕輪学クイズに挑戦！！



(1) 箕輪まつりが始まったのはいつでしょう？

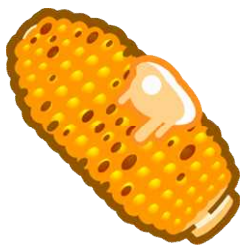
- ① 昭和35年 (1960) ② 昭和56年 (1981) ③ 平成元年 (1989)

(2) 7月に箕輪南宮神社の例祭で行われる「鹿頭行列」の下線部分は
なんと読むでしょう？

- ① かとう ② しかあたま ③ かとり



鹿頭行列



(3) 箕輪の方言で「きび」ってなんのこと？

- ① 団子 ② 砂糖 ③ とうもろこし

(4) フェンシングで箕輪町初の夏のオリンピック代表選手になったのは誰？

- ① 白鳥政徳選手 ② 西藤俊哉選手 ③ もみじちゃん選手



○ こたえ ○

(1) ②元々は商工会が行っていた納涼祭りが「みのわ祭り」になりました。



(2) ①7月の第2又は第3日曜日に行われています。

(3) ③とうもろこしを「きび」と呼ぶのは、長野県南部の他に北海道、島根県、高知県など
があります。

(4) ②西藤選手は男子フルーレで日本代表に選ばれました。



みのわしゅっしん ひと しゅつじょう
箕輪出身の人がオリンピックに出場するなんてすごいですね♪

お問い合わせは、博物館まで TEL 79-4860

発行元：箕輪町郷土博物館